

リエゾンシニアが人材支援した高齢者雇用のパイオニア企業とは

■ 高齢者雇用パイオニア企業の株式
会社太平洋とは

先月号でご紹介したのは、公益財団法人産業雇用安定センター（以下「同センター」）参与（キャリアコンサルタント）の坂本博幸さんでした。坂本さんは、主にシニア求職者と、求人企業を繋ぐリエゾン「橋渡し」シニアとして活躍されており、今月号では、坂本さんがシニア人材をお繋ぎしている株式会社太平洋（東京都千代田区、以下「同社」）をご紹介します。

同社は、1989年の設立以来30年超にわたって首都圏でマンション・ビルの管理員業務の代行専門会社として、都市生活に安心と安全を提供してきました。シニア世代主体の約1000名の社員が年齢を感じさせずに、いきいきと仕事に就かれています。同社では、60代はまだまだ若手で、70代が455名、80代も88名が活躍中の高齢者雇用のパイオニア企業です。平均年齢は73歳だそうです。

■ 健康だから仕事ができ、仕事ができるから健康でいられる

「仕事を通じて、健康と長生きの両立をサポートすることが会社のモットーであり、高齢者の特徴を最大限日常業務にいかしています」と笑顔で語るのは同社社長の橘さん。実際の管理員からも「自分のペース

で責任ある仕事ができる」「身体も適度に動かすので健康に良い」「社会との繋がりを保持できる」と好評で、定着率はとても高いそうです。「清掃業務も、ただこなすのではなく、居住者に喜んでもらえるレベルまで心を込めてお掃除をしていただいています。その誠意や毎日の積み重ねが、居住者からの感謝の声として返ってくる」と橘さんは熱く続けます。



橘正英さん(左)、新谷克之さん(右)

■ 頼りになる産業雇用安定センター
からの人材紹介

そんな同社と、シニア人材の紹介を行う同センターは、まさにWIN-WINの関

係にあるようです。先日も同社総務部門の求人ニーズを聞きつけた坂本さんが、同センター内で求人情報を共有、求職情報を持つ参与のメンバーと本音ベースでのマッチングを図り、まさに適任のシニア人材の迅速なご紹介に繋がったそうです。全国47都道府県に、多彩な業種・業務経験をお持ちの約500名の参与を擁する同センター。同社社長の新谷さんが「高齢者人材で成り立つ私共にとって不可欠なパートナーです」と、頼もしいに坂本さんに語りかけていました。

池口武志(いけぐち・たけし)

一般社団法人定年後研究所理事
1963年生まれ。1986年日本生命保険相互会社入社。現在、株式会社星和ビジネスリンク取締役常務執行役員、キャリアコンサルタント(国家資格)としても活動中。

定年
NEXT

「働くシニア24人のロールモデルに学ぶ」
池口武志



一般社団法人定年後研究所

人生100年時代の中で、中高年社員のセカンドキャリアの充実に向けた調査活動を展開中。定年前後からの自走人生にチャレンジする会社員と、それをサポートする企業を応援。当記事へのご意見ご感想を、ポータルサイト <https://www.teinengo-lab.or.jp>「お問い合わせ」にお寄せください。

当ページのバックナンバーは、上記サイトをご覧ください。